

12月

の主な行事予定



日	曜	行事
1	金	全校朝礼 個別懇談(4日も)
2	土	学校開放日
5	火	狂言ワークショップ(6年生)
6	水	社会科見学(3年生)
9	土	都留二中入学説明会
11	月	クラブ活動(最終日)
14	木	5学年委員会行事(餅つき)
19	火	大掃除(ワックスがけ)
22	金	給食終了
25	月	二学期終業式
26	火	冬季休業日(~1/10)



「やる気」の継続には、周りの大人の言葉かけや励ましが特効薬です。ご協力をお願いします。

いよいよ師走を迎え、二学期も残り二十日余りとなりました。二学期の大きな行事が終わり、学習のまとめの時期に入っています。また、保護者と担任との個別懇談も始まっています。子どもたちの今までの成長と課題等を話し合うための大事な機会です。有意義な時間にしてほしいです。

二十七日から「宝っ子 家庭学習パワーアップ・ウィークロ」が始まりました。家庭学習の意義は、①学んだことの定着 ②学習することの習慣づけ ③自分で学ぼうとする意欲の育ち などです。

なななとと

今年のまとめもしっかりと!



親善音楽会 4年生. がんばりました。

全校朝礼での発表を経て、11月1日の「都留市文化ホール」での親善音楽会。「ホールニューワールド」のリコーダー演奏と、「365日の紙飛行機」の合唱を披露しました。本番は最高のできの演奏でした。また、他校の演奏の聴き方や会場内のマナー、参加態度もとても立派でした。さすが宝小の4年生です。

「真剣に練習に取り組み、心に響く演奏をしよう」をめあてに、夏休み前から取り組んできました。講師の「小宮先生」の丁寧なご指導により、技術的に上手になり、精神的にも成長を感じさせる演奏でした。多くの保護者の方に来ていただきました。「感動しました」と目を潤ませていました。



学校教育目標

確かな学力と豊かな心と
健康な体をもった児童の育成



11月号
H.29.11.29



「自走自脱型脱穀機」・江戸時代から使われていた「千歯ごきと唐箕(とうみ)」・ワラを細かくして撒き飛ばす「ワラ粉碎機」の三つのグループに分かれてそれぞれの機械での作業を体験しました。千歯ごきは足を踏ん張って、腰を据えて引っ張らないと脱穀できないので、とても大変な作業でした。身をもって、機械化や道具の発達などの学習へ広がりがみられました。

稲こき体験

五年生

十一月一日(水)五六校時に、安田さん・高部さん・国田さん、地域おこし協力隊、農務事務所の方々のご指導とご協力を得て、稲こきを体験しました。

「ディスカバー」

都留二中・興譲館高・都留文科大

6年生は、「中学・高校・大学で学ぶみなさんの授業をのぞいてみよう」と総合学習の時間で、3校に行ってきました。二中の校長先生からありがたいご指導をいただいたり、高校生と一緒に授業を受けたり、大学生にインタビューをしたりしました。この貴重な体験を将来の自分の生き方の参考にしてほしいです。





— 祖父母教室・七里まつり — 11月11日(土)



宝小学校では、毎年、土曜参観の中で「祖父母教室」を実施しています。1・2校時に、保護者、祖父母に参加していただきながら様々な学習を展開しました。どの学年も、笑顔があふれる活動の様子が見られました。



1年 おかしのあそび



2年 出店集会のおみせ



3年 親子でリズム遊び



4年 百人一首かるた大会



5年 正月かざりづくり



6年 父母によるキャリア教育

それから、体育館やグラウンドで行われた「七里まつり」にも参加しました。10周年を記念した都留文科大学のマンドリンクラブの演奏や宝コーラスの歌声を聴いたり、菊花や写真、絵画、手芸作品、俳句、絵手紙などを鑑賞したり、茶の湯や健康体操などを体験したりしました。宝小学校は、授業で取り組んだ図画大会の作品や工作などの展示と4年生による親善音楽会の曲の演奏や全校合唱「ビリーブ」の披露をしました。また、宝保育所の園児たちの防火パレードやリズムや演奏などかわいらしいがんばりも見る事ができました。

宝地域の文化の交流の輪にふれる有意義な一日になりました。地域の皆さんありがとうございました。



ピアノカバ―と雑巾
下大幡の渡辺としこさんから、七里まつりで展示されていた素敵なパッチワークのピアノカバーと雑巾をいただきました。有効に活用させていただきます。ありがとうございます。



生活科「でみせしゅうかい」
十一月十六日、保小連携の一環として、二年生が、一年生と来年入学する「宝保育所」の年長さんを招待して、「でみせしゅう会」を開きました。
「くるま」「つり」「がっき」など、いろいろなブースで楽しんでもらいました。
がんばっている二年生がとても頼もしく見えました。



麻場先生による陸上運動の指導
十一月七日、本校のグラウンドで、リオアテジャネイロ五輪陸上競技日本代表監督の麻場一徳先生（山梨学院大学教授）に「走力を高める運動」を指導していただきました。
約一時間の授業でしたが、参加した五年生の「走り」のレベルは確実に上がりました。これからは楽しみです。



五年生